



明和新聞

明和記念病院

〒870-0165
大分市明野北1丁目2番17号
TEL.097(573)1000

第23号
～春号～

ニューフェイスから一言



4病棟サポート 宮崎 八恵子

昨年9月に入社し5ヶ月が経ちます。今後の目標は、何事にも雑にならず丁寧な対応していくことです。また、社会福祉士の資格取得の為に勉強をし、少しでも患者様の生活に役立てていければと思っています。

医事課 原 利喜雄



医療機関で事務職を27年間勤めてまいりました。この経験が「ライフサポート」でお役に立てるよう頑張りたいと思います。入社して感じたのは、院内がとても「キレイ」な事と職員の方々が患者様に対し、「何とかしてあげたい」という気持ちが伝わりました。趣味はゲートボールです。今年は2級審判員の資格取得を目指しています。



ライナス在宅サービス 平野 ヨウコ

主任より、「信頼関係を作るのは大変だけど、信頼をなくすのは一瞬です。又、それを取り戻すのはもっと大変です」と、失敗を恐れず、利用者様の細かい事も見逃さずしっかり関わっていき、私も「あなたで良かった」と言ってもらえる様、頑張っていきたいと思っています。

『私のケアを語る』

ライナス在宅サービス 右田 悦子

訪問入浴では、自宅で入浴が困難な方のお手伝いをしています。在宅ターミナル（終末期）ケアに関わった事例を紹介します。

『K氏50歳代の男性。癌のターミナル期で余命1ヶ月の診断を受ける。本人や家族の希望で自宅生活が始まったが、入浴は困難で安全に入浴がしたいという希望にて訪問入浴の依頼があった。最初にK氏に会ったとき、ホスピス病院を退院されたばかりで頬はこけ表情は険しく、腫れた足を痛みが和らぐかのように一生懸命に擦られていた。訪問入浴の利用に対しても不安が見られていたが、医師やケアマネージャー、訪問看護と連携し情報交換することで安心につながっていった。そして、入浴の利用ではお湯につかると痛みが軽減すると、表情が穏やかになり、1回/週利用から回数を増やすことを希望された。また、体調の良い日悪い日にあわせて、浴槽につかる時間や体を洗う方法を工夫することを本人、家族ともに喜ばれていた。しかし、徐々に体調は悪化し、短期入院することになった。そのときもK氏より「退院したら、またお風呂をお願いします」といわれ、その数日後に永眠された。』

訪問入浴を利用される方は介護度も高く、重症な方がほとんどです。その方に合った入浴方法で気持ちよく入浴して頂き、これからも一回一回の訪問を大切に心を込めて、入浴サービスに努めたいと思います。

明和俳句
寒牡丹 一つ一つに問いかける



山村 哲雄

ステップアップカード集計結果

ステップアップカード集計

平均点：20.5（中途採用者含む）

| | | | |
|-----|----|-------|-------|
| 1位 | 4F | 片倉孝子 | 66.25 |
| 2位 | デイ | 衛藤加代子 | 57.25 |
| 3位 | リハ | 吉田麻希 | 56 |
| 4位 | デイ | 領家明美 | 54.5 |
| 5位 | リハ | 平野政治 | 46.75 |
| 6位 | 医事 | 佐藤ヨシ子 | 45.5 |
| 7位 | 3F | 工藤由美子 | 44.75 |
| 8位 | 3F | 生野久恵 | 42.25 |
| 9位 | 4F | 工藤文代 | 41.75 |
| 10位 | リハ | 藤丸亜紗美 | 38.75 |
| 11位 | デイ | 後藤千恵 | 38.5 |
| 12位 | 4F | 西山京子 | 37.25 |
| 13位 | デイ | 徳丸美由紀 | 36.5 |
| 14位 | リハ | 宮脇美智 | 35.5 |
| 15位 | 3F | 東悦子 | 34.5 |

集計結果インタビュー

リハビリテーション部 藤丸 亜紗美

私にとってのキャリアアップとは、知識や技術の向上にとどまらず、豊かな人間性や、思いを上手に引き出す力の向上だと思っています。多部門も加わった研修会に参加・主催することで、考え方や手技・伝え方の難しさなど学ぶことができました。また、参加後に実践してみるなど、日々の業務に役立てています。今年は、年間目標に研修会参加を掲げています。最終目標である、資格取得に向けて、今後も頑張りたいと思います。

4病棟 工藤 文代

私は、興味や感心のある研修に積極的に参加しています。参加する事で、新しい情報が得られ他の病院との意見交換も出来ます。そして、その情報を自分の中だけに留めておかず、病院に持ち帰り提供し実行する事です。また、研修を機に自分自身を見つめ直し自分の長所や短所を見極め、長所は伸ばし短所は努力する事で自分自身に磨きをかけて自信を持って行動していくようにしています。患者さんやその家族により信頼、安心を得られるナースを目指しています。

デイケア 後藤 千恵

明和記念病院ではさまざまな勉強会があり介護職として勤務する私にとって、知識や技術を身につけていくにはとても参考になります。患者様利用者様には、介護度や障害などでそれぞれ違った介助法が必要な時があり個別な対応を求められる事もあります。これからも院外研修にも積極的に参加して自分自身の知識や技術の向上に努めていきたいと思っています。

医事課の取り組み 佐藤ヨシ子

医事課部門は受付業務、医事全般、介護請求事務、営繕業務を現在6名で担当しています。

患者さんに最初に接するのも最後に接するのも受付です。病院の顔であり、接遇の善し悪しで病院の印象が決まると思っています。また、患者さんの待ち時間を少しでも短縮できる様に、心がけ対応しています。業務としては、カルテの作成、薬の処方箋、請求書の発行、料金の徴収、未収金の回収、各部署への電話の取り次ぎを行っています。

医事全般では入院請求書の発行、レセプトの請求業務、各診断書、証明書の先生への依頼、各行政への書類の提出等を行っています。本年4月からのレセプトオンライン化に向けて、昨年9月より取り組んできました。3月にはオンライン請求の提出が開始できる様になります。また、返戻のない様に保険証の確認を徹底し、請求もれのない様に、他部署とのコミュニケーションを行っています。

介護請求業務では、介護保険の申請から更新申請、主治医意見書の先生への依頼、介護請求業務等を行っています。

営繕業務としては、物品の購入から病棟への物品の受渡し、入院患者さんへのテレビの取り付け電灯の取替え、各部署からの修理等の依頼を担当しています。

医事課では他部署とのコミュニケーションが最も大事であると考え取り組んでいきたいと思っています。

H21.2.15大分県看護ネットワークサミット発表

「魅力ある病院づくり」より

池上京子

私の考える「魅力ある病院」とは、「職員が働きやすく、キャリアアップでき、喜びを感じ、やりがいを見出すことの出来る病院」です。テーマとしていただいた、「魅力ある病院」づくりを目指し、当院で取り組んでいることを、二部構成で発表しました。

一部は、当院の紹介と看護の役割をお伝えしました。看護職に限らず医療関係者は対象者のわずかな変化に喜びを感じ、やりがいを見出すものです。仕事そのものが楽しくなければ魅力ある職場とはいえません。療養病床では、ケア内容で選んでいただけることがあり、これが私たちの誇りと自信につながります。ケア内容を①疾患の把握 ②スキンケア ③経口摂取の促進 ④排泄ケア ⑤生活リハビリテーション ⑥身体拘束ゼロ対策 ⑦在宅復帰支援の7つの視点から紹介しました。

しかし、組織はいきものであり、取り巻く内外の環境の変化とともに流動的に変わります。このような、流動的な現場で、人を育成し、定着させ、ケアの質を維持するためには、戦略を立て、戦術を練り、実践し続けなければなりません。

二部として、魅力ある病院づくりの取り組みを ①クリニカルラダーシステムの構築と運用 ②やりがい支援（ステップアップカードの活用）（目標管理） ③子育て支援（ワーク・ライフバランスの実践）の3項目紹介しました。

発表後、気迫の感じられるものだったとの感想をいただき、少し勇気ができました。

第1回テナ大分地区排泄部会

工藤由美子

平成21年3月18日、当院1階ホールにて、今回大分で初の開催となりました。テナに取り組んで4年、当院での排泄に関わるスタッフが患者様一人一人に「その人らしく生活できるケア」としてさまざまな取り組みにチャレンジしてきました。その中から事例を発表しました。

快適な排泄を目指し、生活状況や身体の状態を個別に観察しいろいろな方向からアプローチすることによって排泄だけでなく、トータルケアに結びついたのでした。

さらに取り組みを形とするために、当院では『排泄チェック表』を作成しました。人間本来の生命活動を維持するために、何が必要で何が足りないか援助する課題はまだまだ残されていると思いますが、このチェック表から得られる情報はとても重要であり、これからのケアの参考になる事はまちがいないと考えます。

また、チェック表から明確な情報が得られることできちんとした理由づけと根拠づけができます。それに取り組むスタッフは自信を持って次なるステップへと進めるのではないのでしょうか？

当院の理念とする「100人に100通りのお茶を」の意味を当院の事例の中で理解していただけたのではないかと考えます。

救急対応について

工藤文代

私達の病院では、年一回救急シミュレーションを行っています。入院患者さんは高齢であり、いつ急変するか分からない状態にあります。その為、いかにスタッフが連携しスムーズに対応出来るかです。どんな状況にあたっても一人一人が適確に動けるように技術を身につけてます。



☆☆クリスマス会☆☆

平成20年12月17日、クリスマス会を開催しました。



やわらか桜餅

高齢者も食べやすいソフト食

材料

- じゃがいも(中) 1個 (100g程度)
- 白玉粉…大さじ4 梅干し…1個
- 砂糖…小さじ2 こしあん…大さじ4
- 水…大さじ4
- オリーブオイル…大さじ1弱



作り方

- ①じゃがいもは皮を剥き4等分にして、耐熱容器に入れラップをかけて電子レンジで2分30秒加熱する。(またはやわらかくなるまでゆでる)
- ②梅干しは種を抜き、包丁でよくたたいてペースト状にする。
- ③こしあんはオリーブオイルを混ぜ合わせる。
- ④①を温かいうちにすりこ木でだまかにつぶしたら、白玉粉を加えて粒がなくなるまでよくつぶす。砂糖を加え均等に混ぜ合わせたら、分量の水を少しずつ加えながら練り合わせ、②を加えて色が均等になるようにさらに練り合わせる。耳たぶくらいのやわらかさになったら、4等分にして5mm程度の薄さのやや長めの小判型にする。
- ⑤④を沸騰したお湯で茹で、浮き上がってから1分ほどしたら冷水につける。水をきったら③を大さじ1杯ずつのせ包んだらできあがり。

ポイント

冷めても固くなり難しい白玉粉に、じゃが芋を加えて粘りを抑えてやわらかくしました。お餅を薄くして長めに茹でることがポイントです。梅干しを入れることでほどよい塩加減になりますし、ピンク色に染まり見た目も楽しめます。こしあんはオリーブオイルを加えると滑らかになります。

* 飲み込みが大変困難な方には不向きです。

薬剤部の取り組み

薬剤師 大村雅代

高齢者が増加する中、明和記念病院の療養型病床を持つ病院としての地域医療における役割は、益々大きく期待されるものとなっています。大学在籍中の薬学部学生は6年制となり、また様々な専門薬剤師の制度なども登場する中で薬剤部は、どのような役割を果たすことができるのかを検討していくことが今後の課題です。患者様に安心して薬を服用して頂けるように、医薬品の保管管理・調剤業務・情報提供を行うことはもちろんのこと、病棟での医薬品に関する業務の改善・感染制御に関する抗菌消毒薬の適正使用・患者様の栄養管理…様々な面から薬剤師としての立場を通してお役に立てればと思いつつ日々の業務を行っています。

経理部の取り組み

沓掛 佐希子

経理室は女性3名で病院の経理のほか、職員の皆さんの入・退社の手続き、職員の情報管理、部署の異動、職員食や社宅の管理、各種証明書の作成、給与・賞与の計算、勤怠管理等を行っています。何でも相談したり、話し合えたりできるようにコミュニケーションを大切にしておりますが、常にコンプライアンスとして守秘義務をモットーに、どうすれば職員の皆さんにとって最適な状況になるか…を考えてお仕事をさせて頂いております。この場を借りてお願いですが、結婚が決まった時、妊娠・出産した時(配偶者含む)、子供さんが就職した時、住所や連絡先、通勤に使う車や通勤手段が変わった時などはご一報下さい。また何か気になる事や不明な事がある時もお気軽に声をかけて下さい。

編集局だより



春号いかがでしたか？早いもので私が就職して新聞委員になりもうすぐ一年になります。少しずつ業務や委員会の仕事にも慣れてきました。これからも皆様に読んでいただけるような新聞作りをしていきたいと思っております。よろしくお祈りいたします。

高橋直之